

キーワード：航空力学、航空工学、紙飛行機

研究・地域連携活動の背景・目的

日本の航空機産業は、今後ますます発展する産業であり、航空機産業従事者の増加が必須といわれています。航空機に興味を持つ子供たちを増やす、航空機産業で活躍できる学生の育成のために、航空機関連の研究、航空機に関連した地域連携活動を行っています。

期待される効果などアピールポイント

航空機に興味を持つ子供たちが増加、将来航空機産業で活躍してくれる人材の育成に貢献できればと考えています。また、地域産業が航空機産業に進出するヒント、きっかけになればと考えています。

研究・地域連携活動の概要紹介

【航空機関連の研究】

本大学では、ウイングレット（主翼端の小翼）の調査研究を行いました。最近の旅客機には何故ウイングレットが取り付けられているのか、何故あのような形なのか等風洞実験も実施し研究しました。今後は、新しいドローンの研究を開始予定です。



【紙飛行機等を使用した地域連携活動】

主に紙飛行機を活用し、子供たちに航空機の面白さ、楽しさを伝える活動を積極的に実施しています。



【その他】

私は、鹿児島に来て3年目。フルマラソン、マスターズ陸上にチャレンジしています。走ることで、鹿児島の皆さんと何かできないかと考えています。上下ライムグリーンのユニフォームを見かけたらお声をおかけください！

